

風疹の抗体がついていない方へ

未来の赤ちゃんを守るために

風疹予防接種を受けましょう

風疹抗体価

8倍未満

8倍/16倍

接種推奨

妊娠初期検査で**風疹抗体価が16倍以下**だった方は、産後に予防接種を受けることをおすすめします。

接種の必要性

妊娠中に風疹に感染すると、胎盤を通して胎児に感染し、先天性風疹症候群という障害をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。この病気は、心臓、目、耳などの障害や精神疾患、発達障害などを引き起こします。また、流産や死産のリスクが高まります。

接種のタイミング

出産後なるべく早い時期に接種することをおすすめします。産後1ヶ月健診で体調が安定していれば、接種可能です。次の妊娠の計画がない場合でも妊娠する可能性がありますので、未来のこどもやご自身を守るためにも積極的に予防接種を検討しましょう。
接種する場合は、確実に妊娠していない時期（生理の2日目から5日目）に予約を入れてください。

授乳中の接種について

授乳中でも接種することができます。風疹ワクチンの成分は、母乳を通じて赤ちゃんに影響を与えるわけではないため、接種当日でも授乳していただけます。

接種後の妊娠について

風疹ワクチンは弱毒性の生ワクチンであるため、接種後2ヶ月間は妊娠を避ける必要があります。この時期を過ぎれば、妊娠を計画していただけます。

ワクチン料金 ¥5,500 (税込)

ご予約は

お電話またはスタッフまで



0229-21-3666

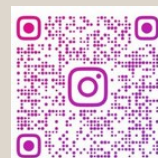
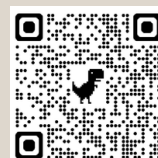
Sekii, Ladies Clinic

大崎市古川駅東2丁目10-31

sns:@SEKII_LC

<https://sekiiladies.com/>

休診日/水・土曜午後・日・祝



web

Instagram

予約時間/9:00-10:30 14:30-16:30